

令和6年（2024年）10月3日

保護者の皆様

札幌市立上野幌中学校
校長 太田 尚代

令和6年度 全国学力・学習状況調査 本校の調査結果の概要について

空が澄み清々しい秋を感じる季節となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に温かい御理解と御協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、本年4月に実施されました標記の調査につきまして、文部科学省から学校にその結果が届き、先頃、保護者の皆様にも生徒を通じて個人票をお渡ししたところです。本校においては、今回の調査結果をもとに、生徒の教育活動の充実や学習状況の改善等に役立てるために分析を進めてまいりました。このほど、その結果がまとまりましたので、その概要について保護者の皆様にお知らせいたします。御家庭での指導等に御活用ください。

なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面であることを御理解くださいますようお願いいたします。

1 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2 調査内容

①教科に関する調査（国語・数学）

- ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
- ・実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
- ・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
- ・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

②生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

- ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3 表記の仕方

①教科に関する調査の分析結果の表記

- ・全国平均との比較において下記のように表記しています。
 - +3.1pt 以上 → 「上回っている」
 - ±3.0pt 範囲 → 「ほぼ同程度であるが、やや上回っている・下回っている」
 - 全国平均と同じ → 「ほぼ同程度である」
 - 3.1pt 以下 → 「下回っている」

②質問紙調査の分析結果の表記：昨年度比（上○ 下▼ 新規◇）と数値

- ・全国と比較して「肯定的な回答の多いもの」と、「肯定的な回答の少ないもの」を表記しています。また、顕著ではないが、本校の特徴が表されているものを数値で表記しています。

本校の概要

【領域】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

- ・ 全国平均と比較して上回っている。

「情報の扱い方に関する事項」

- ・ 全国平均と比較してほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」

- ・ 全国平均と比較して下回る。

「話すこと・聞くこと」

- ・ 全国平均と比較してほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

- ・ 全国平均と比較してほぼ同程度。

「読むこと」

- ・ 全国平均と比較して下回る。

今回の調査における課題

- 文章に即して漢字を正しく書くこと。

- 具体と抽象など情報と情報の関係について理解すること。

- 行書の特徴を理解すること。

- 話し合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結びつけて自分の考えをまとめること。

- 表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。

- 文章と図とを結びつけ、その関係を踏まえて内容を理解すること。

改善の方向

- 必要に応じて辞典等を活用しながら、文脈に即して漢字を正しく用いる態度と学習の習慣化を養う活動を充実させる。

- 多くの文章に触れさせることにより、本文中の情報と情報の関係などを読み取る活動を充実させる。

- 文字の成立過程を踏まえ、楷書や草書との比較から行書の特徴を理解させる活動を充実させる。

- 話し合いの話題や展開を踏まえて自分の考えを述べる話し合い活動を充実させる。

- 表現を工夫することによる効果を理解して、自分の考えを文章化する表現活動を充実させる。

- 文章中の図の役割や文章との関係を理解する読み取り活動を充実させる。

【中学校数学】

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【領域】

「数と式」

- ・全国平均と比較して上回っている。

「図形」

- ・全国平均と比較して上回っている。

「関数」

- ・全国平均と比較してほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「データの活用」

- ・全国平均と比較してほぼ同程度である。

- 統合的・発展的に考え、成り立つ事柄を見出し、数学的な表現を用いて説明すること。

- 筋道を立てて考え、説明すること。

- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。

- 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。

- 数の性質について成り立つ事柄の特徴を数学的に説明できるようにするために、文字を用いて表した計算結果を事象と関連付けて読み取り、説明する活動の充実。

- 図形の性質を定理などに基づいて確かめ、常に成り立つ事柄を見だし、それを数学的に表現する活動の充実。

- 日常生活や社会における問題を取り上げ、具体的な事象の中から伴って変わる二つの数量を取り出し、それらの関係を見だし、説明する活動の充実。

- 日常生活や社会における問題を取り上げ、その問題の解決のために収集したデータの傾向を的確に捉え、説明する活動の充実。

【生活習慣】全国平均と比較した回答で顕著な差のあるもの（…いる、が多い、長い など）

- ◇ 朝食を毎日食べている(+2.2)
 - 毎日、同じくらいの時間に起きている(+14.5)
 - ◇ 学校の授業時間以外における、ICT機器の勉強のための使用が長い(+3.8)
 - ◇ 普段、TV・スマホなどのゲーム、SNS、動画視聴時間が長い(+2.7)
 - ◇ 携帯電話やスマホなどの使用に関わる約束を家の人とし、守っている(+10.3)
 - ◇ 学校の授業時間以外での勉強時間が長い（平日、土日）(+11.2)
 - ◇ 放課後や週末は、家で勉強や読書、TVや動画、SNS、家族や友人と過ごしていることが多い(+14.4)
- 家庭内での約束事を守るなど、全国と比較して、基本的な生活習慣に対する意識は高い傾向がある。

ここからは、全国と比較して差異の大きい質問のうち、「肯定的な回答の多いもの」と、「肯定的な回答の少ないもの」を選択して保護者の皆様にお伝えします。

「1.当てはまる」と「2.どちらかといえば当てはまる」を合わせて肯定的な回答として分析。

+3.0ポイント以上 → 「肯定的な回答が多い」

-3.0ポイント以下 → 「肯定的な回答が少ない」 ※市教委の分析より、「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内とする

全国平均と比較して肯定的な回答の多い項目

【自分自身に関すること】

- 自分には、よいところがあると思いますか(+6.8)
 - ◇ 人が困っているときは、進んで助けていますか(+3.2)
 - ◇ 困りごとや不安ある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか(+8.4)
- 自分の価値や存在意義を肯定することができる自己承認の感度が高い傾向がある。

【学級の取組に関すること】

- ◇ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか(+4.1)
 - ◇ 学級の話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか(+1.8)
 - ◇ 学級生活をより良くするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか(+4.9)
- 他者との関係の中で、自分は役に立っているなど自分の存在を価値あるものと受け止める他者からの承認への感度が高い傾向がある。

【学習に関すること】

- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思いますか(+3.4)
 - ◇ 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか(+2.6)
- 総合的な学習の時間（Σタイム）を中心に、各教科の取組が実生活に結びつく汎用性に気がついている。

全国平均と比べて肯定的な回答の少ない項目

【自分自身に関すること】

- ▼ 将来の目標や夢を持っていますか(-15.7)
 - ◇ 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか(-10.2)
 - ◇ わからないことや詳しく知りたいことがあった時に、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか(-5.0)
- 他者との考えが自身に強く影響される傾向がある。また、粘り強く自身と向き合うことが苦手な傾向がある。

【読書の習慣】

- ◇ 新聞を読んでいる(-5.1)
- 情報収集の媒体が変化している影響もある。

【地域とのかかわり】

- ◇ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか(-3.6)
- コロナ禍を経て、一層、小中の学校連携・家庭・地域との結びつきを構築する必要性がある。

【学習に関すること】

1,2年生のときの学習の中で…（以下2項目）

- ◇ ICT（スマホやタブレットなど）機器の活用について
 - 自分のペースで理解しながら学習を進めることができる(-4.3)
 - 自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる(-4.0)

→教育活動のあらゆる場面で、よりICT機器の活用を意識したい。

1,2年生のときに受けた授業では…（以下3項目）

- ▼ 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか(-12.9)
- 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか(-6.7)
- ◇ 自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか(-5.1)

→教育活動のあらゆる場面で、主体的に学習に取り組む姿勢を育てていく必要がある。

本校の結果を踏まえて指導方法等の工夫改善を図り、生徒の皆さんの「学ぶ力」育成に努めてまいります。